



CONTENTS

トピックス

地元高校生と生産者をつなぐ
農業バイトで労働力支援
『春のとちぎ米キャンペーン』の抽選会を開催!
とちぎの梨をPR!トップセールス開催!
本格出荷に向けて「幸水」目揃え会を開催
栃木県産麦のさらなる流通拡大を目指して
“日本一の産地”栃木のいちごの消費拡大に向けて
栃木のトマトの消費拡大に向けて
令和4年度全体職員研修を行いました
令和4年度永年勤続表彰を行いました

- 自己改革の実践 第47弾
加工業務用野菜の生産振興の取り組み
【販売力強化の取り組み】
- 商品紹介
みなさまに愛されて 50周年☆
エーコープ らっきょう酢
- 簡単レシピ
『牛肉とごぼうの炒め煮』
- 子牛市場情報
- JAタウンからのお知らせ
- 行事予定
- 編集後記



加工業務用野菜の生産振興の取り組み 【販売力強化の取り組み】

本会は令和4～6年度の中期3か年の事業戦略において、土地利用型野菜の生産拡大と新規販路開拓を重点実施策の一つとして掲げています。具体的には、加工業務用野菜の取り組み拡大に努めており、契約販売や水田転換の推進、機械化体系の普及拡大、需要のある品目を組み込んだ営農パッケージの提案等を行っています。

先月号の馬鈴薯に引き続き、今回はジュース用トマト栽培についてご紹介します。

●ジュース用トマトの機械収穫栽培について

【特 徴】

- ・契約圃場から収穫されたものは全量出荷が可能。(出荷規格適合品)
- ・価格が事前に決定。
- ・カゴメによる技術指導を定期的を実施。
- ・出荷費用(コンテナ代、運賃)の自己負担なし。
- ・定植機・収穫機は無償で貸与。
- ・短期間で収穫可能。※作業能率：中型収穫機 20a/日
- ・目標単収：5 t/10 a

【1日当たりの機械収穫のイメージ】

- ・収穫面積：20 a/日
- ・作業人数：6～7名(機械運転者2名、トマト選別者4～5名)

【栽培スケジュール】

時 期	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
作 型		移 植	定 植	肥培管理 防 除	→	→	収 穫

【こんな方にオススメです！】

- ・水田転作の作物として大規模に作付けする品目を探している方
- ・法人・集落営農で夏季の労働力を有効に活用して収益拡大を狙う方
- ・投資や単価変動リスクをさけて無理なく安定的に所得を確保したい方

ジュース用トマトの機械収穫実演会を開催！

本会営農販売企画部は8月2日、JAしおのや管内の圃場にて、ジュース用トマトの機械収穫栽培の圃場見学会を実施しました。

当日は、県内生産者やカゴメ株式会社、県、JAの担当者など24名が集まり、カゴメの担当者からはジュース用トマトの契約栽培について、面積契約で全量出荷できること(出荷規格適合品)、生育状況に合わせた栽培指導を実施している等の説明がありました。

当圃場で実際に栽培を行う生産者の江面さんは、「米の価格が下落したことに不安を感じ、水田を有効活用したいと思い導入した。導入して2年目になるが、大きな失敗もない。機械は借りることができ、カゴメによる栽培指導も受けられるので安心して取り組むことができた。今後も更なる規模拡大を計画している」と感想や展望を話しました。



地元高校生と生産者をつなぐ 農業バイトで労働力支援



8月2日～5日の4日間、県立宇都宮白楊高校の2年生4人がアルバイトとして、JAなす南管内の生産者のもとでトマトの機械収穫の選別作業を行いました。

本会営農販売企画部は昨年より、労働力支援の取り組みの一環として収穫時期など人手が不足する生産者と夏休み中のアルバイトを探す高校生のマッチングを行っています。

ジュース用トマトの機械化栽培では、収穫時に必要な選別要員の確保が課題となり、夏の暑さが厳しい時期に収穫となるため、一定の労力が必要となります。本会の担当者は「収穫時期に必要な人手を確保できれば、生産振興の後押しに繋がる。今後もこのような取り組みを継続していきたい」と意気込みました。

選別作業を手伝った高校生らは「大型の農機を見たことがなかったのでうれしい」「楽しかったので、次回は果実や他の野菜もやってみたい」などと笑顔で感想を寄せました。

当園場の生産者は「暑い中でよく頑張ってくれた。高校生は飲み込みが早く、体力もあるため本当に助かった」と話しました。



左から
那須野 錬 (16)・片山 優希 (17)・板垣 創大 (16)・伊藤 結人 (16)
(※敬称略)

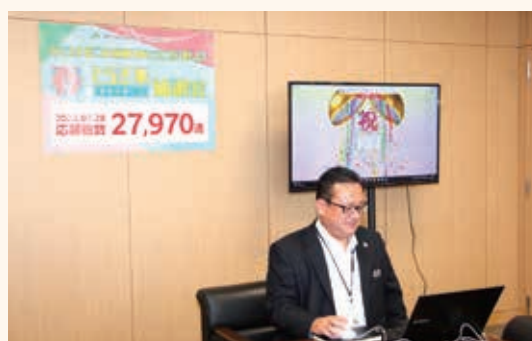
『春のとちぎ米キャンペーン』の抽選会を開催！

本会米麦部は7月28日、今年4月1日から7月8日までの3か月に渡り実施した『春のとちぎ米キャンペーン』の抽選会を行い、当選者を決定しました。

当キャンペーンは、対象商品である県産コシヒカリ「とちほのか」・「なすひかり」・「とちぎの星」・「あさひの夢」などに貼付されているQRコードを使用したWeb上での応募方法で行い、応募総数は27,970件となりました。

当日の抽選もWeb上で行い、S賞の「Nintendo Switch」やA賞の「とちぎ和牛ハンバーグ」など合計360名の当選者を決定しました。

抽選を行った佐藤部長は、「今年のキャンペーンも大好評の中で終了できた。生産者が丹精込めて作ったとちぎ米の魅力を動画やSNSなどWeb媒体も活用しつつ、積極的に発信していく」と意気込みました。



とちぎの梨をPR! トップセールス開催!

12 つくる責任
つかう責任



本会園芸部は8月19日、東京都中央卸売市場大田市場において「とちぎの梨」トップセールスを開催し、これから本格出荷が始まる栃木の梨をPRしました。

当日は新型コロナウイルスの感染防止対策のため、試食宣伝等、PR活動が制限される中、生産者からのビデオメッセージやポスター・のぼり旗などの販促資材の展示により、「とちぎの梨」の魅力や生産現場の想いを市場関係者に発信しました。ご来場いただいた市場関係者からは、今後の出荷に大きな期待が寄せられました。

栃木の梨は、幸水・豊水・あきづき・新高・県産オリジナル品種「にっこり」と品種リレーが続き、シーズンを通して旬のみずみずしく、美味しい梨をお召し上がりいただけます。店頭で見かけた際には是非旬の味をご賞味ください!



本格出荷に向けて「幸水」目揃え会を開催

12 つくる責任
つかう責任



本会園芸部は7月29日、「令和4年産とちぎ幸水梨統一目揃え会」を開催し、出荷規格や申し合わせ事項の確認のほか、カラーチャートを用いた現物目揃えを行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小しての開催となりましたが、各JAの担当者や市場関係者、本会職員らおよそ30名が参加しました。

園芸部の荒井部長は「今年度の生育はおおむね順調なようだ。円安、生産資材の高騰など生産現場は非常に厳しい状況だが、目標達成に向けてしっかり目を合わせよう」と呼びかけました。

県からは生育情報について果実肥大の状況や収穫期予測、栽培管理などの報告があり、市場関係者からは「高品質な梨の出荷と正確な産地情報の発信をお願いしたい」といった各産地への要望がありました。



栃木県産麦のさらなる流通拡大を目指して

12 つくる責任
つかう責任



本会米麦部は7月下旬にかけて「令和4年度 栃木県麦民間流通連絡協議会」を書面開催し、産地と実需者との間で民間流通麦に関する協議を行いました。

生産者・JAからは生産状況の報告があり、実需者からは品質面、流通面等に関する意見や要望が寄せられました。農林水産省・栃木県職員らからは「国内産麦の需要と生産について」、「麦類の生産振興方針について」などの報告がありました。

本会は4～5年産麦の販売予定数量及び購入希望数量の総括を行ったうえで、麦の提案を継続して行うことや、面積拡大・作付け転換の推進を実施し、需要と供給のミスマッチの縮小に努めることを確認しました。

“日本一の産地” 栃木のいちごの消費拡大に向けて

12 つくる責任
つかう責任



本会園芸部は7月下旬に「令和4年度 第2回栃木いちご消費宣伝事業委員会」を书面開催し、令和4年度の消費宣伝実施内容の振り返りと令和5年度に向けた取り組み方針や具体案について協議を行いました。

今年度、当委員会では新型コロナウイルス感染防止対策による制限を受け、店頭での試食宣伝が困難となる中で、販促資材を活用した店頭での売り場づくり、テレビや新聞などのメディアを活用したPR、消費拡大に向けた各種イベントの実施など、県内外に向けた栃木のいちごのPRと認知度向上、購入機会の増加に取り組みしました。

今後も「日本一のいちごの産地」として、県内外へのPRをより一層強化し、「栃木のいちご」の更なる認知度向上に向けて取り組んでまいります。

栃木のトマトの消費拡大に向けて

12 つくる責任
つかう責任



本会園芸部は7月下旬に「令和4年度 栃木トマト消費宣伝事業委員会」を书面開催し、令和4年度の消費宣伝活動の報告と令和5年度の事業計画について協議を行いました。

令和4年度は、メディアやSNSを通じた県内外へのPR、店頭での販促資材を活用した売り場づくり等に取り組みしました。また、新型コロナウイルス感染防止対策により店頭での試食宣伝が困難であった中で、店頭サイネージを活用した消費喚起、企業向け置き社食サービス運営会社と連携したサンプリング(試食)による認知度拡大に取り組みしました。

今後も「毎月10日はトマトの日」をPRの軸とした消費宣伝活動を展開し、栃木のトマトの認知度向上に取り組んでまいります。

令和4年度全体職員研修を行いました



8月19日、「令和4年度 全体職員研修」が行われました。本会の前身である栃木県経済農業協同組合連合会の創立記念日に合わせて毎年行われていましたが、新型コロナウイルスの影響で、3年ぶりの開催となりました。



講演中の平野早矢香さん

池田県本部長は開会にあたり、「事業環境は非常に厳しい状況だが、JAや組合員の負託に応え、生産現場を支えられるよう努めていこう」と職員らに呼びかけました。

研修の後半では、ロンドンオリンピック卓球女子団体銀メダリストの平野早矢香さんによる「昨日の自分より一歩前へ」と題した講演があり、自身の経験談も交えながら「成績にこだわりすぎず、まず目の前の相手に集中し、自分の全力を出し切ることが大切」といったお話がありました。

令和4年度永年勤続表彰を行いました

8月19日、本会職員の永年勤続表彰式が行われ、30年勤続の6名が表彰されました。池田県本部長からは表彰状が手渡され、「今まで生産者やJA、本会のために尽力いただきありがとうございました。引き続き力を貸していただくとともに、今後の栃木の農業のために後輩の育成にもより力をいれていただきたい」と今後の活躍に期待を寄せました。

永年勤続者は以下のとおり。(敬称略)

氏 名	勤続年数	所属名
阿久津 剛	30年	株式会社JAグリーンとちぎ出向
中田 紀博	30年	営農販売企画部 担い手支援課
森 佳久	30年	園芸部 東京青果事務所
黒川 満広	30年	生産資材部
阿久津充弘	30年	園芸部 流通対策課
榎並 崇	30年	JA三井リース株式会社出向



(後列左から)
阿久津剛・中田紀博・黒川満広・榎並崇

商品
紹介

みなさまに愛されて 50周年☆

エコープ らっきょう酢

「エコープらっきょう酢」は、今年で発売から**50周年**を迎えました。この商品は調味料を使わずに、らっきょうをそのまま付けられるお酢として発売されました。しかし、その美味しさと汎用性の高さから、らっきょう以外にも様々な使い方が可能です。

例えば、ご飯にかければ美味しい酢飯に、野菜を漬けてピクルスに、手羽元を煮ればさっぱり煮に…など、**何でも手軽に美味しく調理できてしまう万能酢**です！

皆様もぜひお試しください、エコープらっきょう酢の**手軽さ、おいしさ**を実感してみてください！

お買い求めの際は、お近くのJA店舗やJA農産物直売所、ネットショップ「JAタウン」へ！最寄りの食材センターにお電話をいただければご自宅までお届けいたします♪



食材センター連絡先はコチラから



JAタウンへはコチラから

●エコープマーク品とは

独自の品質基準・国産原材料・環境への配慮にこだわったJAグループのプライベートブランドです。

牛肉とごぼうの炒め煮

(アドバイス表2021年10月あじわいコースP33)



【材料】(2人分)

牛肉切り落とし	200g
ごぼう(ささがき)	1本
油	適量
① 酒・砂糖・みりん	各大さじ2
② だし汁	1/2カップ
しょうゆ	大さじ2と1/2
万能ねぎ(小口切り)	

■作り方■

- 鍋に油を熱し、牛肉を入れて炒め、色が変わったらごぼうを加え再び炒め合わせる。
- 全体に油がまわったら、合わせておいた①を加えてツヤがでるまでしっかり炒める。
- ②に③を入れて弱火で汁気がなくなるまで煮る。
- 器に盛り付け、お好みで万能ねぎを散らす。

簡単レシピ



栃木推進課 管理栄養士
高橋雲世さん

あく抜きは不要ですが、
気になる方はサッと
水にさらしてください。
ごぼうは皮の部分に
栄養素が多く含まれます。
洗う際はたわしやアルミホイールで
こする程度にしましょう。

ポイント!!

ふれあい食材についてはこちらから!



子牛市場情報

令和4年度8月矢板家畜市場成績書



	性別	上場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重(日令)	単価(kg)	前回比
1日	雌	157	156	1,314,500	224,400	562,339	289(286)	1,943	-73,903
	雄	—	—	—	—	—	—	—	—
	去勢	178	177	1,106,600	281,600	757,011	316(284)	2,389	17,111
	合計	335	333	1,314,500	224,400	665,813	303(285)	2,190	-34,887
2日	雌	169	167	999,900	330,000	591,279	289(286)	2,043	-22,908
	雄	—	—	—	—	—	—	—	—
	去勢	190	190	1,100,000	433,400	779,610	320(287)	2,429	91,850
	合計	359	357	1,100,000	330,000	691,511	306(286)	2,258	36,739
8月期合計	雌	326	323	1,314,500	224,400	577,302	289(286)	1,995	-46,904
	雄	—	—	—	—	—	—	—	—
	去勢	368	367	1,106,600	281,600	768,711	318(285)	2,410	53,714
	合計	694	690	1,314,500	224,400	679,109	305(286)	2,226	1,661
概況	8月の矢板家畜市場は、694頭上場にて690頭が成立し、前年同月比64頭減となりました。平均価格は対前月比雌46,904円安、去勢53,714円高となりました。 去勢素牛購買者が多数来場したことで活発な取引となり、先月の矢板家畜市場に比べ価格を若干上げた相場となりました。 購買者数 1日目：146人 2日目：158人								

○次回開催/2022年9月1日～2日 出場予定:各350頭(2022年10月の開催は、12日・13日です。)

JA全農とちぎ



とちぎ新鮮倉庫からのお知らせ

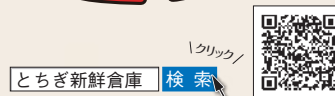
季節商品のご紹介 豊水



とちぎの梨第二弾「豊水」の出荷が始まります！

甘みと酸味のバランスがとれた、シャリシャリ食感も楽しい品種です。

9月は他にも大玉の「あきづき」も掲載予定です。是非チェックしてみてください！



とちぎ新鮮倉庫 検索

9月の行事

- 1日(木) うつのみや広域農機センター開所式 生産資材部
矢板子牛市場 畜産部
- 2日(金) 矢板子牛市場 畜産部
CRT栃木放送(7:33～)
- 7日(水) RADIO BERRY(17:15～)
- 14日(水) RADIO BERRY(17:15～)
- 21日(水) RADIO BERRY(17:15～)
- 28日(水) RADIO BERRY(17:15～)

編集後記

9月になりました。先月までの連日の猛暑から一変し、だんだんと涼しくなってきた、秋が来るのを感じます。夏もあっという間に終わってしまい、なんだか寂しいですね。今年の夏もお祭りが中止になってしまうなど、制限がある中でしたが、皆さんは良い思い出は作れましたか？こんな時だからこそ、毎日を大切に過ごしたいなあと思います。



とちぎの梨は 幸せ、豊かに、にっこり。



JA全農とちぎ

JAグループ栃木



栃木梨消費宣伝事業委員会



この印刷物は環境にやさしい植物油
インクと再生紙を使用しています。



私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組めます。